

(仮称) 南長崎中央公園 設計プラン (A案)

【子どもの遊び場】

- ・桜のプロムナードと一体感のある噴水を設置 (噴水は夏季のみの運転、他の時期は舗装広場となる)。
- ・幼児用・児童用遊具と日除け棚を設置。



【自転車置場】

- ・20 台程度

【北側入口】

- ・北側地域利用者の利便性および災害時の救援センターとしての役割を考慮。
- ・車道からの見通しをよくするため、目線をさえぎる植栽・工作物は控える。

【園路】

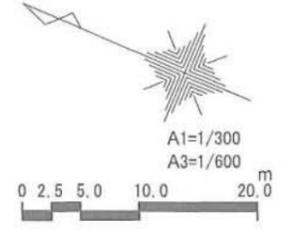
- ・ウォーキングなどが出来るように、園路は周遊性を確保。

【健康器具】

- ・幅広い年齢層の利用に対応するために、健康器具を設置。

【歩道状空地】

- ・歩行者が安全に歩ける歩道状空地を目白通りから北側入口まで設ける。

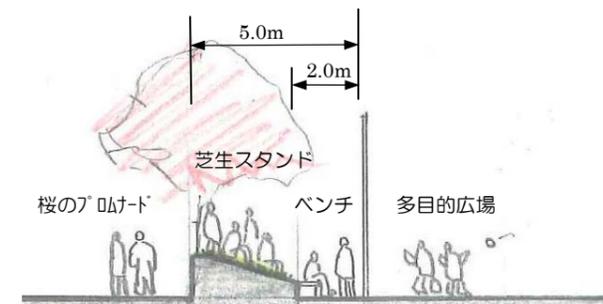


【通り抜け園路】

- ・園路を一直線としないことで、勢いよく自転車が通行することを防ぐ。

【芝生スタンド】

- ・多目的広場利用者が休憩したり、利用状況を外から見たりすることができる芝生スタンドとベンチを設置。

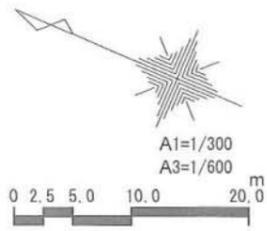


【多目的広場出入口】

- ・屋外用トイレに近い位置に出入口を設置

- ## 【その他施設】
- ・かまどベンチ
 - ・防災トイレ
 - ・継承施設

(仮称) 南長崎中央公園 設計プラン (B案)



【子どもの遊び場】

- ・噴水(夏季のみ)は、桜のプロムナードとの一体感も保ちつつ、近隣住民配慮のため、敷地境界からなるべく離して配置。
- ・幼児用と日除け棚を設置。



【北側入口】

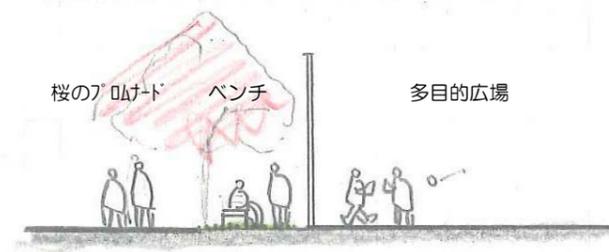
- ・北側地域利用者の利便性および災害時の救援センターとしての役割を考慮。
- ・車道からの見通しをよくするため、目線をさえぎる植栽・工作物は控える。

【通り抜け園路】

- ・園路を一直線とし、プラタナス(既存)をなるべく残す。

【ベンチ】

- ・多目的広場利用者が休憩したり、利用状況を外から見たりすることができベンチを設置。



【多目的広場出入口】

- ・屋外用トイレに近い位置に出入口を設置

【その他施設】

- ・かまどベンチ
- ・防災トイレ
- ・継承施設

【園路】

- ・ウォーキングなどが出来るように、園路は周遊性を確保。

【健康器具】

- ・幅広い年齢層の利用に対応するために、健康器具を園路沿いに設置。

【歩道状空地】

- ・歩道状空地を目白通りから園路につなげる。

